



2024(令和6)年7月25日発信

第58回 仏教伝道文化賞・沼田奨励賞 受賞者

決定のお知らせ

仏教伝道協会では、事業に掲げる「仏教精神と仏教文化とその学術振興の促進に対する助成と表彰事業」の一環として、仏教伝道文化賞を贈呈いたしております。

この賞は、国内外を問わず、仏教関連の研究や論文、美術や音楽、仏教精神を基に活動する実践者など、幅広い分野にて仏教精神と仏教文化の振興、発展に貢献された方がたの、その労に感謝し讃えようという意図から昭和42年に制定され、毎年、仏教伝道文化賞選定委員会によって、受賞者を選定し、顕彰して参りました。

長年に亘って仏教伝道文化に貢献のあった方または団体に「仏教伝道文化賞」を贈呈し、また今後の仏教伝道を通じた文化活動の振興が、大いに期待できる方または団体に「仏教伝道文化賞 沼田奨励賞」を贈呈しております。

同賞の選定にあたっては、国内外の仏教各宗派、宗務所、大学等の教育・研究機関、仏教団体、報道機関、専門家、研究者等に推薦依頼状を発送して、データを集め、外部有識者と専門家からなる選定委員会の公正な審議・選考の上、決定されます。受賞者には賞金と所定の記念品等を贈呈します。

■賞金

仏教伝道文化賞 500万円

仏教伝道文化賞 沼田奨励賞 300万円

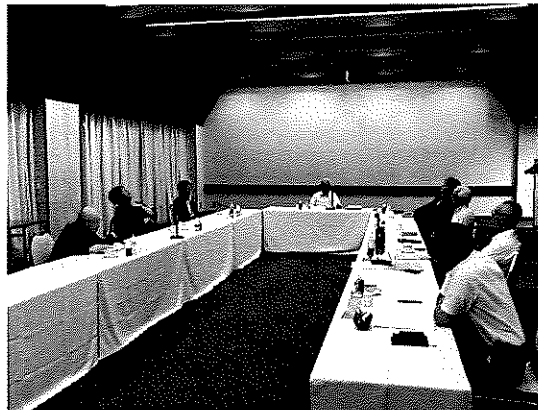
この度、第58回仏教伝道文化賞選定委員会を開催し、

下記受賞者を選定いたしました。

■第58回 仏教伝道文化賞・沼田奨励賞 受賞者

第58回 仏教伝道文化賞：ポール・グローナー氏（バージニア大学 名誉教授）

第58回 仏教伝道文化賞 沼田奨励賞：吉水岳彦（浄土宗光照院 住職）



※受賞者の詳細は別紙参照

※尚、贈呈式は令和6年10月17日(木)午前11時より、仏教伝道センタービル8階「和」の間にて開催されます。

【仏教伝道文化賞贈呈式】

日時	令和6(2024)年10月17日(木)午前11時
会場	仏教伝道センタービル8階「和」の間(〒108-0014 東京都港区芝 4-3-14)
主催	公益財団法人 仏教伝道協会

謹啓 慈光のもとますますご健勝のことと拝察申し上げます
さて 去る七月二十四日 第五十八回仏教伝道文化賞選定委員会が開催され
皆さまのご推薦の中から厳正な選定の結果 左記の方が選ばれました
ここにご報告旁々ご協力に篤く御礼申し上げます

合 掌

記

仏教伝道文化賞

ポール・グローナー氏(バージニア大学 名誉教授)

長年にわたり日本の文化と仏教の研究に尽力し 英語を通じて
日本仏教を諸外国に伝え また日本において若手研究者の育成
に貢献した功績

仏教伝道文化賞 沼田奨励賞

吉水 岳彦氏(浄土宗光照院 住職)

仏教の慈悲の精神に基づき 夜間の見廻りをする等 寺院の宗教
的社会的活動が高く評価されていることを讃えて

以 上

なお 贈呈式は 十月十七日(木) 午前十一時より 東京の仏教伝道協会におい
て執り行われる予定です
受賞者には記念品及び賞金(仏教伝道文化賞五百万円・沼田奨励賞三百万円)
を贈呈いたします

令和六年七月三十一日

公益財団法人 仏教伝道協会
会 長 木 村 清 孝
仏教伝道文化賞選定委員会
委員 長 大久保 良 峻

各 位

第58回仏教伝道文化賞

履 歴 書	
仏教伝道文化賞	
氏 名	ポール・グローナー (Paul Groner) (男 性)
生 年 月 日	1946年4月8日 (78才)
現 住 所	250 Pantops Mountain Rd., #9 Charlottesville, VA 22911 USA
T E L	1-434-882-2921
出 身 地	アメリカバージニア州
学 歴	イエール大学 (学位)
選 定 理 由	長年にわたり日本の文化と仏教の研究に尽力し
	英語を通じて日本仏教を諸外国に伝え
	また日本において若手研究者の育成に貢献した功績
役職名 及 び 略 歴	ヴァージニア大学名誉教授
	イエール大学にて学位を取得、東京大学で平川彰教授の
	もと戒を研究。20年間日本の各研究所、諸大学の客員
	教授を務める。国際日本文化研究所客員教授 (2000-2001)
	/南加州大学客員教授 (2017-2018) /創価大学 (2017)
	/真如苑 (2016) /国際仏教学大学院大学 (2015) 等。

第58回仏教伝道文化賞 （沼田奨励賞）

履 歴 書	
仏教伝道文化賞 沼田奨励賞	
氏 名	よしみず がく げん 吉水岳彦 (男 性)
生 年 月 日	1978年12月26日 (45才)
現 住 所	〒111-0022 東京都台東区清川1-8-11光照院
T E L	090-6115-8147
出 身 地	東京都
学 歴	大正大学大学院
選 定 理 由	仏教の慈悲の精神に基づき、夜間の見廻りをする 等、寺院の宗教的社会的活動が高く評価されている ことを讃えて
役職名 及び 略歴	浄土宗光照院住職、ひとさじの会事務局長、大正大学 非常勤講師、淑徳大学兼任講師、上智大学グリーンフケア 研究所非常勤講師、東京慈恵会医科大学非常勤講師等 2009年に若手僧侶有志と「社会慈業委員会ひとさじの会」 を発足。浅草山谷・上野地域における炊き出し夜回り、 東日本大震災被災地支縁、ホームレス状態にある人や 身寄りのない人の葬送支縁に取り組む。2016年には病院 のスピリチュアルケアワーカーとしての活動を開始し、 2017年には、地元の浅草山谷に「こども極楽堂」を開設 して、子どもの居場所支縁を行う。